



交通安全を体感！ ～装置とシミュレータで安全を～

2025 年 7 月 10 日

本日、全校生徒を対象の交通安全教室を体育館で実施しました。私は残念ながら、中学校への進路講話のため不在にしておりましたが、伊藤教頭が写真で、そして担当の K 教諭が資料で、安全教室の様子を報告してくれました。

今回の教室では、阿南警察署の皆様にご指導いただきました。日頃から本校生徒を含め、地域の安全に尽力されている署員の皆様に、心より感謝申し上げます。

教室は、生徒一人ひとりが「自分のこと」として交通安全を、特に自転車の安全運転について考える実践的な内容でした。



写真のように自身の俊敏性や危険予測能力を測る装置を体験しました。生徒たちは、光や条件に素早く反応する中で、瞬時の判断力が交通事故防止に重要なことを体感しました。



次に行ったのは「交通安全シミュレータ 危険予測 自転車編」です。生徒たちは写真のように、固定された自転車に乗り、目の前の複数のモニターに映し出されるバーチャルな道路を走行。飛び出しや見通しの悪い交差点など、現実で起こりうる危険な場面を体験し、安全な判断と操作を実感しました。日々の中で自転車を利用する生徒にとって、非常に貴重なシミュレーション体験となったと思います。

配布された資料にも重要な情報がありました。長野県警 HP 啓発チラシより(特定小型原動機付自転車について)

近年普及が進む「特定小型原動機付自転車(キックボード)」の正しい利用法について再確認するとともに、昨年 11 月 1 日に改正された道路交通法についても学びました。特に、自転車乗車時のヘルメット着用努力義務化や、自転車の危険な運転に対する新たな罰則は、安全意識を高める上で非常に大切なことです。

飯田下伊那地域では、今年度に入ってから高校生の自転車事故が例年よりも多発しております。幸い本校生徒に大きな事故は起きていませんが、決して他人事ではありません。今回の交通安全教室を通じて交通ルールを再確認し、自分の身は自分で



守る意識を強く持って欲しいと願っています。

ドラマ教育ワークショップ ー異文化理解と自己表現ー

2025 年 7 月 14 日



本日、3 年生の選択授業「一般英語」で行われた異文化理解講座第 5 講で、金原渚さんを講師にお招きし、ドラマ教育の手法を用いた特別授業(ワークショップ)が行われました。

金原さんは、阿南町新野に伝わる伝統芸能「新野の盆踊り」の音頭取りとして活動される傍ら、首都圏の IT 企業に勤めながら地元・新野で地域と都市をつなぐ新しいライフスタイルを実践されています。また、2021 年には長野県を縦断する演劇作品『新野物語』に出演されるなど、多岐にわたる表現活動にも積極的に取り組んでられました。ちなみに、金原さんは、阿南町観光大使を務める女優・歌手で、舞台を中心に活躍され栗生みなさんと同級生でいらっしゃるそうです。

今回の授業は、ドラマ(演劇)の手法を通じてコミュニケーションや自己表現の基礎を学ぶ、大変貴重な機会となりました。ワークショップは、生徒たちが異文化への理解を深めるための工夫が凝らされていました。

【異文化への第一歩】 ～イメージの共有～

ワークショップでは、ファシリテーターの金原さんから「〇〇国について思い浮かぶイメージは？」という質問が出されました。



生徒たちは 15 秒ほど声を出さずに考えながら教室内を歩き回り、金原さんの合図とともに、それぞれの思い浮かんだイメージを大きな声で発声。例えば、「ブラジル」でイメージすることとはでは、「コーヒー」「サンバ」「サッカー」といった言葉があがりました。その声を頼りに、同じイメージの生徒同士でグループを見つけ、着席するというものです。

【背中の国名を当てよう！】 YES/NO ゲーム

次に生徒たちは、「背中の国名当てゲーム」に挑戦しました。生徒一人ひとりの背中には、本人には見えないように国名が書かれたシールが貼られます。生徒たちは、友だちとの質問(とその回答)を通じて、自分の背中に貼られた国名を当てていく活動です。ただし、自分から相手にできる質問は、「YES」か「NO」で答えられる内容に限られます。

例えば「その国はアジアにありますか？」とか、「英語は話されていますか？」といった感じに質問を工夫しながら、相手の表情や返答の仕方からヒントを得て、自分なりに推理



を進めていきます。

これらのワークショップを通して、生徒たちは「相手に伝えるように話すこと」「言葉以外の情報にも気づくこと」など、ふだんと違った学びを体感しました。他者との関わりの中で、表現する楽しさ・難しさを学ぶことができたでしょう。今後の学習や人間関係において、新たな視点となり、大きな広がり のきっかけとなることを期待しています。

「福祉の目と心」を携えて ～介護職員初任者研修修了式～

2025年7月24日



明日は1学期終業式。いよいよ待ちに待った夏休みです。

本日は阿南高校の特色の一つでもある福祉系の学習に取り組む生徒たちの素晴らしいニュースをお届けします。

本日3時間目、本校の福祉系生徒を対象とした「介護職員初任者研修修了式」を執り行いました。

「介護職員初任者研修」は、介護の仕事に就く上で必要となる重要な資格です。今回、晴れて修了証を手にしたのは、9名の3年生の生徒たちです。彼女、彼らは2年生の時からこの研修に取り組み、所定の座学と実技に加え、実際の施設での実習を通して、高齢者や障がいのある方々への理解を深め、実践的なスキルを磨いてきました。

修了式に先立ち、生徒たち一人ひとりから、これまでの福祉実習で得た学びや経験について発表してもらいました。



生徒たちは、
デイサービスや
訪問介護など、
それぞれの実習

先での利用者の方々との交流や具体的な介護実践について、自分の言葉で堂々と報告しました。介護の専門知識や技術だけでなく、利用者さんと心を通わせることの大切さや、人の役に立つ喜びを実感したことなど、温かい心が伝わる発表でした。

この研修修了は、将来、地域社会を支える介護のプロフェッショナルとして活躍するための大きな一歩となります。修了した9名の生徒たちの進路は、福祉関係への就職、あるいは他の分野へ進む者、さらには大学(短大)や専門学校でより専門的な資格取得を目指す者など、様々です。しかし、どのような道に進むにしても、この研修を通じて培った「福祉の目」と「福祉の心」を忘れずに、社会の中で人の役に立ち、貢献してくれることを心より願っています。

本校では、福祉分野で活躍できる人材の育成に力を入れています。今回の研修修了は、生徒たちの1年半にわたる努力の結晶であり、心から誇りに思います。修了した9名の生徒の皆さん、本当におめでとうございます。

1学期終業式 ～未来へ架ける実り大き夏へ！～

2025年7月25日

阿南高校では1学期の終業式を迎えました。生徒の皆さん、本当によく頑張りました！校長講話では、以下の内容を話しました。

【創造と団結 成長を実感した1学期】

阿南祭での創造力と団結力は、まさにテーマ「虹～未来への架け橋へ～」の通りでした。仲間と共に汗を流した経験は、きっと大切な財産になったことでしょう。

今月、北信越の高等学校PTA 連合会の研究大会で、バレーボール元日本代表監督・中垣内祐一さんの講演が聴く機会がありました。「結果ではなく過程を大切にすること」、「自分で気づき、考え、行動する力」の大切さを説かれました。悩んだり、うまくいかない時こそ、人は成長している証拠。そのような経験を積み重ね、夏休み、そして夏休み後も。それぞれの目標を持って前向きに過ごしてほしいと思います。

【地域文化を未来へつなぐ阿南高生】

先日7月13日、大阪・関西万博で「遠山の霜月祭り」「和合の念仏踊り」「大島山の獅子舞」など、南信州の民俗芸能が披露されました。(遠山出身の)1年・N.Gさん、3年・K.Rさんは保存会の皆さんとともに「遠山の霜月まつり」の舞を披露し、南信州の文化を世界に発信してくれました。本当にお疲れさまでした。



面を被り赤色の襷をし、走り回って、背中から飛び込むような動きをしています。これを「四面の舞」というそうで、この動きは邪気を払い、場を清める意味があるそうです。そして、祭りの熱気が最高潮に達する瞬間でもあるそうです。

写真から2人の凛とした姿、そして熱気あふれる会場の様子が伝わってきます。霜月祭りは、無病息災を願って受け継がれてきた祭事。その舞台上に若者が立つ姿は、地域の希望そのものです。

【地域とともに、文化をつなぐ】

文化祭の「地域みんなの本気展」に象徴されるように、本校は地域とともに歩んでいます。郷土芸能同好会では、新野の盆踊りや新野の雪まつりなど、地域の祭りの技を磨き伝承しています。地域と共に歩む阿南高校にとって、郷土芸の同好会や万博で遠山の霜月まつりを披露した二人の姿は、文化を未来へつなぐ素晴らしい手本となると思います。若い皆さんが地域の魅力を発信していく、そんな一歩こそが「未来への架け橋」になると信じています。

【実り多き夏休みへ】

明日からは夏休みです。特に3年生は進路実現に向けた大切な時期。普段できないことにも挑戦し、高校最後の夏を豊かに過ごしてください。飯田下伊那地区はこの時期(7月から秋にかけて)毎週のようにどこかで祭りが開催され花火が上がる、とても珍しい地域です。皆さんの地域にもきっと素敵なお祭りがあるはずです。友達や家族と参加し、ふるさとの温かさを感じてみてください。

1か月後、一段とたくましくなった皆さんに会えることを楽しみにしています！健康に気をつけて、実りある夏休みを！

